

# 令和4年度年間授業計画

教科:外国語 科目:英語コミュニケーションⅠ 校内科目名:英語コミュニケーションⅠ 対象年次:1

4単位

教科担当者: 青木喜和、太田斗志夫、金森由美子、清水孝純、大洞ゆかり、武田裕史、内藤愛

使用教科書・教材

教科書: CREATIVE English Communication Ⅰ (第一学習社)

補助教材:

- ・教科書付属予習・授業ノート
- ・教科書付属ワークブック
- ・キクタンBasic(アルク)

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	<p>&lt;1学期&gt;</p> <p>Lesson 1 Achieving Your Dreams</p> <p>Lesson 2 What Do You Eat for Lunch?</p> <p>Lesson 3 The Evolution of the Cellphone</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自己紹介発表活動</li> <li>・ペア・スキット発表活動</li> <li>・多読活動</li> </ul>	<p>様々な話題を扱った英文を読み、語彙力や読解力を高め、英語の表現力を身に付ける。また、基本的な文法事項を習得する。これらの学習を通じて言語文化に対する興味関心を高める。</p> <p>英語による自己紹介、ペア・スキットの発表活動、多読活動を行い基礎的運用能力を高める。</p> <p>外国人補助指導員とのコミュニケーションを通じて、多様な文化の理解を促す。</p>	<p>1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか</p> <p>2 授業に積極的に取り組んだか</p> <p>3 言語や文化に対する理解は深まったか</p> <p>4 課題や提出物を指定通りにこなしたうえで、提出期限を守っているか</p>	48
2 学期	<p>&lt;2学期&gt;</p> <p>Lesson 4 A Healthy Planet</p> <p>Lesson 5 The Adventures of Curious George's Creators</p> <p>Lesson 6 Messages about Happiness from Jose Mujica</p> <p>Lesson 7 To Stop Plastic Pollution</p> <p>Lesson 8 Stories to Be Passed On</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・英語劇発表活動</li> <li>・多読活動</li> </ul>	<p>様々な話題を扱った英文を読み、語彙力や読解力を高め、英語の表現力を身に付ける。また、基本的な文法事項を習得する。これらの学習を通じて言語文化に対する興味関心を高める。</p> <p>英語劇と多読活動を行い、基礎的運用能力を高める。</p> <p>外国人補助指導員とのコミュニケーションを通じて、多様な文化の理解を促す。</p>	<p>1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか</p> <p>2 授業に積極的に取り組んだか</p> <p>3 言語や文化に対する理解は深まったか</p> <p>4 課題や提出物を指定通りにこなしたうえで、提出期限を守っているか</p>	56
3 学期	<p>&lt;3学期&gt;</p> <p>Lesson 9 Will Human Beings and AI Go Hand in Hand?</p> <p>Optional Lesson The Safe</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Show &amp; Tell 発表活動</li> <li>・多読活動</li> </ul>	<p>様々な話題を扱った英文を読み、語彙力や読解力を高め、英語の表現力を身に付ける。また、基本的な文法事項を習得する。これらの学習を通じて言語文化に対する興味関心を高める。</p> <p>今までの多読で培った知識を生かし、自ら興味関心をもったことに対してShow &amp; Tell発表活動を行うことで、基礎的運用能力を高める。</p> <p>外国人補助指導員とのコミュニケーションを通じて、多様な文化の理解を促す。</p>	<p>1 英語を読み解く技能と運用能力が向上したか</p> <p>2 授業に積極的に取り組んだか</p> <p>3 言語や文化に対する理解は深まったか</p> <p>4 課題や提出物を指定通りにこなしたうえで、提出期限を守っているか</p>	36

指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定 授業 時数
		合計	140

# 令和4年度年間授業計画

教科:外国語 科目:論理表現Ⅰ 校内科目名:論理表現Ⅰ

対象年次:1

2単位

教科担当者: 青木 喜和、太田 斗志夫、武田 裕史、玉井 勲、内藤 愛、長谷部 喜、大洞 ゆかり、清水 孝純

## 使用教科書・教材

### 教科書:

Vision Quest English Logic and Expression Ⅰ Advanced(啓林館)

補助教材: Vision Quest総合英語(啓林館)

Advanced WORKBOOK(啓林館)

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	<1学期> ○教科書 Lesson 1 紹介、文の種類 Lesson 2 興味・関心、文型と動詞 Lesson 3 旅行、時制 Lesson 4 スポーツ、完了形	各場面に応じた基本的なコミュニケーション能力を育成する。 文法事項の定着によって英語表現の基礎力を向上させる。 英語を通じて積極的に自分の考えを表現しようとする態度を育成する。 BOOKDIARYへの取り組みを通じて まとまった分量の英文を読む力を向上させる。	1 場面に応じた適切なコミュニケーション技能を習得したか。 2 文法事項は定着しているか。 3 各学期の課題への取り組み。 4 課題や提出物を指定どおりにこなしたうえで、提出期限を守っているか。 5 授業内の諸活動に積極的に取り組んでいるか。	24
2 学期	<2学期> ○教科書 Lesson 5 食事、助動詞 Lesson 6 観光、受動態 Lesson 7 交際、不定詞 Lesson 8 娯楽、動名詞	各場面に応じた基本的なコミュニケーション能力を育成する。 文法事項の定着によって英語表現の基礎力を向上させる。 英語を通じて積極的に自分の考えを表現しようとする態度を育成する。 サイド・リーダーへの取り組みを通じて まとまった分量の英文を読む力を向上させる。	1 場面に応じた適切なコミュニケーション技能を習得したか。 2 文法事項は定着しているか。 3 各学期の課題への取り組み。 4 課題や提出物を指定どおりにこなしたうえで、提出期限を守っているか。 5 授業内の諸活動に積極的に取り組んでいるか。	28
3 学期	<3学期> ○教科書 Lesson 9 ルール、分詞 Lesson 10 文化、関係詞	各場面に応じた基本的なコミュニケーション能力を育成する。 文法事項の定着によって英語表現の基礎力を向上させる。 英語を通じて積極的に自分の考えを表現しようとする態度を育成する。	1 場面に応じた適切なコミュニケーション技能を習得したか。 2 文法事項は定着しているか。 3 各学期の課題への取り組み。 4 課題や提出物を指定どおりにこなしたうえで、提出期限を守っているか。 5 授業内の諸活動に積極的に取り組んでいるか。	18
			合計	70

指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定 授業 時数
------	------	----------	----------------

# 令和4年度年間授業計画

教科:外国語 科目:コミュニケーション英語Ⅱ 校内科目名:コミュニケーション英語Ⅱ  
 教科担当者: 大洞ゆかり、青木喜和、神谷芳恵、河野郁子、玉井勲

対象年次:2

4単位

## 使用教科書・教材

教科書:Revised LANDMARK English Communication II (啓林館)

補助教材:

- ・教科書付属予習ノート(啓林館)
- ・教科書付属ワークブック(啓林館)
- ・キクタンBasic4000(アルク)
- ・オンライン英会話テキスト

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	<1学期> Lesson 1 I'm the Strongest! Lesson 2 Tokyo's Seven-minute Miracle Lesson 3 Saint Bernard Dogs Lesson 4 Chanel's Style	様々な話題を扱った英文を通して、 語彙力や読解力を伸長し、「読む」 「聞く」「話す」「書く」技能を高める。 また、これらの学習を通して、言語文 化に対する興味関心を養う。	《観点》 1 英語を読み解く技能を習得 したか 2 授業に積極的に取り組んだ か 3 言語や文化に対する理解 は深まったか	48
2 学期	<2学期> Lesson 5 Science of Love Lesson 6 Gaudi and His Messenger Lesson 7 Letters from a Battlefield Lesson 8 Edo: A Sustainable Society	様々な話題を扱った英文を通して、 語彙力や読解力を伸長し、「読む」 「聞く」「話す」「書く」技能を高める。 また、これらの学習を通して、言語文 化に対する興味関心を養う。	《観点》 1 英語を読み解く技能を習得 したか 2 授業に積極的に取り組んだ か 3 言語や文化に対する理解 は深まったか	56
3 学期	<3学期> Lesson 9 AI and Our Future Lesson 10 Bhutan : A Happy Country	様々な話題を扱った英文を通して、 語彙力や読解力を伸長し、「読む」 「聞く」「話す」「書く」技能を高める。 また、これらの学習を通して、言語文 化に対する興味関心を養う。	《観点》 1 英語を読み解く技能を習得 したか 2 授業に積極的に取り組んだ か 3 言語や文化に対する理解 は深まったか	36
			合計	140

指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定 授業 時数
------	------	----------	----------------

# 令和4年度年間授業計画

教科:外国語 科目:英語表現Ⅱ 校内科目名:英語表現Ⅱ2  
 教科担当者: 武田裕史、関岳彦、吉岡岳人、神谷芳恵、河野郁子、青木喜和

対象年次:2

2単位

## 使用教科書・教材

教科書:

Revised Vision Quest English Expression I Advanced(啓林館)

Vision Quest English Expression II Hope(啓林館)

補助教材:

UPGRADE大学入試アップグレード英文法・語法問題集(数研出版)

Vision Quest総合英語(啓林館)

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	<1学期> Lesson 9 分詞 Lesson 10 関係詞 Lesson 11 比較 Lesson 12 仮定法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・分詞構文の形と働き、表す意味、独立分詞構文</li> <li>・関係詞を使った表現・原級を使った比較／比較級を使った比較／比較級を使った慣用表現／最上級を使った比較／原級、比較級を使って最上級を表す。</li> <li>・直説法と仮定法／仮定法過去／仮定法過去完了／未来を表す仮定法／ifの省略／wishを使った仮定法／as ifを使った仮定法／仮定法の慣用表現／ifを使わない仮定法</li> </ul>	1) 積極的な授業への参加と取り組み。 2) 定期考査、確認テストへの取り組み。	24
2 学期	<2学期> Lesson 1 主語 Lesson 2 自動詞と他動詞 Lesson 3 使役動詞／知覚動詞／動詞＋目的語＋ to不定詞 Lesson 4 「～する」「～していた」／「～した」「～していた」 Lesson 5 助動詞／仮定法	<ul style="list-style-type: none"> <li>・主語の決定／見えない主語の発見／主語のit／主語になる名詞句／形式主語／無生物主語</li> <li>・自動詞と他動詞・使役動詞、知覚動詞の使い方、〈動詞＋人＋to do〉で不定詞の意味上の主語の表し方を学ぶ。</li> <li>・日本語を直訳するのではなく、状況に応じて適切な時制や表現を選ぶことを学ぶ。</li> <li>・話し手の気持ちや判断を表す助動詞、仮定法の使い方を学ぶ。</li> </ul>	1) 積極的な授業への参加と取り組み。 2) 定期考査、確認テストへの取り組み。	28
3 学期	<3学期> Lesson 6 名詞の修飾／関係詞 Lesson 7 副詞／副詞句／不定詞や分詞を使った副詞句／副詞節 Lesson 8 比較を表す	<ul style="list-style-type: none"> <li>・前置詞句や不定詞、分詞、関係詞など名詞を修飾する方法を学ぶ。</li> <li>・前置詞句や不定詞、分詞、接続詞が導く節などの副詞的用法を学ぶ</li> <li>・原級、比較級、最上級を使った比較表現を学ぶ</li> </ul>	1) 積極的な授業への参加と取り組み。 2) 定期考査、確認テストへの取り組み。	18
			合計	70

# 令和4年度年間授業計画

教科:外国語 科目:コミュニケーション英語Ⅲ 校内科目名:コミュニケーション英語Ⅲ 対象年次:3  
 教科担当者: 太田 斗志夫、金森 由美子、河野 郁子、関 岳彦、武田 裕史、玉井 勲、吉岡 岳人

4単位

## 使用教科書・教材

教科書:

LANDMARK English Communication Ⅲ (啓林館)

補助教材:

- ・LANDMARK English Communication Ⅲ 予習ノート(啓林館)
- ・LANDMARK English Communication Ⅲ ワークブック(啓林館)
- ・キクタンBasic(アルク)
- ・SKYWARD RAINBOW[α]/OCEAN[β]/CROUDS[γ] (桐原書店)

	指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定授業時数
1 学期	I.教科書 Lesson 1 Caffeine:The World's Favorite Drug Lesson 2 Blood Is Blood Lesson 3 Australia and its Creatures Lesson 4 The \$ 100,000 Salt and Pepper Shaker	様々な話題を扱った英文を通して、語彙力や読解力を伸長し、「読む」「聞く」「話す」「書く」技能を高める。 また、これらの学習を通して、言語文化に対する興味関心を養う。	《観点》 1 英語を読み解く技能を習得したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか  《評価方法》 定期考査、小テスト、提出物などを総合的に評価する	44
2 学期	I.教科書 Lesson 5 Bilingual Effects in the Brain Lesson 6 Communication without Words Lesson 7 Political Correctness Lesson 8 Animal Math Lesson 9 The Story of My Life	様々な話題を扱った英文を通して、語彙力や読解力を伸長し、「読む」「聞く」「話す」「書く」技能を高める。 また、これらの学習を通して、言語文化に対する興味関心を養う。	《観点》 1 英語を読み解く技能を習得したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか  《評価方法》 定期考査、小テスト、提出物などを総合的に評価する	56
3 学期	I.教科書 Lesson 10 Extinction of Language	様々な話題を扱った英文を通して、語彙力や読解力を伸長し、「読む」「聞く」「話す」「書く」技能を高める。 また、これらの学習を通して、言語文化に対する興味関心を養う。	《観点》 1 英語を読み解く技能を習得したか 2 授業に積極的に取り組んだか 3 言語や文化に対する理解は深まったか  《評価方法》 定期考査、小テスト、提出物などを総合的に評価する	40
			合計	140



指導内容	指導目標	評価の観点・方法	予定 授業 時数
------	------	----------	----------------

## 令和4年度年間授業計画

教科:外国語 科目:英語表現Ⅱ 校内科目名:英語表現Ⅱ3

教科担当者: 青木 喜和 金森 由美子 関岳彦 清水 孝純 武田裕史 内藤 愛

使用教科書・教材

教科書:

Vision Quest English Expression II Hope(啓林館)

補助教材:

CLOVER 英文法・語法ランダム演習(数研出版)

Sonic Reading(桐原書店) Stage1( $\alpha$ ) Stage2( $\beta$ ) Stage3( $\gamma$ )

UPGRADE大学入試アップグレード英文法・語法問題集(数研出版)

	指導内容	指導目標
1 学期	CLOVER Lesson1~7 Sonic Reading Lesson1~Lesson10 UPGRADE 小テスト	既習の文法事項を、多角的な方面からアプローチすることにより、より一層の定着を図るとともに、自分の弱点を見つけて効率的に攻略できるようにする。  速読をすることによって、速く正確に文章を読む訓練をし、実践力を養う。
2 学期	CLOVER Lesson8~15 Sonic Reading Lesson17~Lesson26 UPGRADE小テスト	既習の文法事項を、多角的な方面からアプローチすることにより、より一層の定着を図るとともに、自分の弱点を見つけて効率的に攻略できるようにする。  速読をすることによって、速く正確に文章を読む訓練をし、実践力を養う。

3 学 期	CLOVER 復習 Sonic Reading 復習 UPGRADE 小テスト 会話表現他	既習の文法事項を、多角的な方面からアプローチすることにより、より一層の定着を図るとともに、自分の弱点を見つけて効率的に攻略できるようにする。  速読をすることによって、速く正確に文章を読む訓練をし、実践力を養う。
-------------	---	--

対象年次:3

2単位

長谷部満喜 吉岡 岳人

評価の観点・方法	予定 授業 時数
1) 積極的な授業への参加と 取 り組み。  2) 定期考査、小テスト、提出 物への取り組み。	22
1) 積極的な授業への参加と 取 り組み。  2) 定期考査、小テスト、提出 物への取り組み。	28

1) 積極的な授業への参加と 取 り組み。  2) 定期考査、小テスト、提出 物への取り組み。	20
合計	70